## 用意する工具

●マイナスドライバー（大）　●スパナ　●はさみ　●ナイフまたはカッター　●圧着ペンチ
●ペンチ　●ニッパーなど

## 取付枠について

●ワイドプレートを使用する
〔BL-7F-7W〕

市販の取付枠を使用する場合は、図のように取付枠と耳部との係合部分（両側Ⓐ）に⊖ドライバーを挿入し、上下に動かして両方の耳部をはずしてください。なお、はずれにくい場合は、ひねってはずしてください。



耳部を取りはずした本器を市販の取付枠に取付けてください。

●BLプレートを使用する
そのまま使用できます。

## 同軸ケーブルの加工方法とF型接栓の取付方法（別売品）

◆用意するもの
カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパー、ペンチ。

■各部の名称

❶ カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。（深さ1㎜程度）

❷ 外被をむき、アルミリングを通しておきます。



❸ 外被から2㎜程度はなして編組線をていねいに切り落としてください。



❹ 編組線をめくりあげます。

❺ 編組線から3㎜はなして絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きとります。



❻ F型接栓をアルミ箔と編組線の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりつぶしてください。

❼ 芯線の先端は1〜2㎜出し、斜めにカットしてください。

芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。

芯線は斜めにカットすると挿入しやすい

**ポイント**
●絶縁体をカットするときは芯線をキズつけないように注意し、芯線が編組線とアルミ箔に接触していないかをご確認ください。
●芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合には、きれいにとってください。
●芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。（※同軸ケーブルを取換える場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。）

**⚠注意**　加工の際、切りくずの扱いや工具の使用には十分注意してください。思わぬケガの原因となります。

## 同軸ケーブルの接続方法

●F型接栓を取付けた同軸ケーブルを本器の端子に垂直に挿入し、軽く手で回した後、スパナなどで指定の締付トルクで締付け、固定してください。

銘板の入力端子部を凸形状にしてありますので、照明のない場所でも入力端子の位置がわかります。

〔BL-7F-7W〕

■締付トルク

| 締付トルク |
|---|
| F型接栓（NF型接栓）<br>2.0N･m（約20kgf･cm） |
| 十字穴付皿頭ねじ（M4）<br>1.0〜2.0N･m（10〜20kgf･cm） |



## 取付かた

### アウトレットボックス取付の場合

付属の十字穴付皿頭ねじを使い、アウトレットボックスに固定してください。

●ワイドプレートを使用する　　●BLプレートを使用する

※同軸ケーブルの曲げ半径は、同軸ケーブルの外径の6倍以上を確保してください。

※ワイドプレートは取付ねじで取付枠に固定してください。
※イラストはBL-7F-7Wです。

### 壁面埋込の場合

はさみ金具（パナソニック電工製）
●3〜10mmのパネル厚み用 WN3990K
●7〜18mmのパネル厚み用 WN3993020
上下の壁をはさんで、ねじを締めます。


お客様窓口専用ダイヤル　（03）3893-5243　ご利用時間　9:00〜18:00（土・日・祝祭日・弊社休業日を除く）



情報通信が仕事です。
日本アンテナ株式会社
本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221(大代)
ホームページアドレス http://www.nippon-antenna.co.jp/
※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。
D820011320　平成23年4月改訂


日本アンテナ

# 取扱説明書

優良住宅部品

# テレビ共同受信機器 直列ユニット

| BL型式 | 日本アンテナ型名 |
|---|---|
| CS-7F-7W | BL-7F-7W |
| CS-7F-RW | BL-7F-RW |
| CS-77F-7W | BL-77F-7W |
| CS-77F-RW | BL-77F-RW |

優良住宅部品（BL部品）とは
（財）ベターリビングが優良住宅部品認定制度によって、品質、性能、アフターサービスなどに優れた住宅部品を厳重な審査に基づき認定した住宅部品です。さらに保証責任保険と賠償責任保険が制度化されていますので、安心してご利用できます。

このたびは日本アンテナ製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
●ご使用前にこの取扱説明書と施工説明書をよくお読みください。
●お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

1端子型
BL-7F-7W
BL-7F-RW

2端子型
BL-77F-7W
BL-77F-RW

## 取扱上のご注意

取付工事は専門の施工業者にご依頼ください。

## メンテナンス

いつでも美しいテレビ映像をお楽しみいただくために、年に1回は専門業者に保守・点検をご依頼ください。

## 性能規格

| 型名 | | 周波数帯域（MHz） | インピーダンス（Ω）入力 | 出力 | TV端子 | 挿入損失（dB以下） | 結合損失（dB以下） | 逆結合損失（dB以上） | 端子間結合損失（dB以上） | 電圧定在波比（以下） | 寸法（㎜）高さ×幅×奥行 | 質量（g） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1端子型（中間用） | BL-7F-7W | 10〜76 | 75 F型（C15形） | 75 F型（C15形） | 75 F型（C15形） | 1.8 | 12 | 15 | − | 2.5 | 110×43.6×38 | 95 |
| | | 76〜300 | | | | 1.3 | 11 | 23 | − | 1.6 | | |
| | | 300〜770 | | | | 1.8 | 12 | 20 | − | 1.6 | | |
| | | 1000〜1489 | | | | 2.0 | 13 | 18 | − | 1.8 | | |
| | | 1489〜2150 | | | | 3.4 | 15 | 15 | − | 2.0 | | |
| | | 2150〜2602 | | | | 4.0 | 15 | 15 | − | 2.0 | | |
| 1端子型（端末用） | BL-7F-RW | 10〜76 | 75 F型（C15形） | − | 75 F型（C15形） | − | 9 | − | − | 2.5 | | 95 |
| | | 76〜300 | | | | − | 8.5 | − | − | 1.6 | | |
| | | 300〜770 | | | | − | 9 | − | − | 1.6 | | |
| | | 1000〜1489 | | | | − | 10 | − | − | 1.8 | | |
| | | 1489〜2150 | | | | − | 11 | − | − | 2.0 | | |
| | | 2150〜2602 | | | | − | 11 | − | − | 2.0 | | |
| 2端子型（中間用） | BL-77F-7W | 10〜76 | 75 F型（C15形） | 75 F型（C15形） | 75×2 F型（C15形） | 2.0 | 16 | 15 | 13 | 2.5 | | 100 |
| | | 76〜300 | | | | 1.5 | 15 | 25 | 20 | 1.6 | | |
| | | 300〜770 | | | | 2.0 | 16 | 20 | 18 | 1.6 | | |
| | | 1000〜1489 | | | | 2.2 | 17.5 | 18 | 15 | 1.8 | | |
| | | 1489〜2150 | | | | 3.4 | 18.5 | 15 | 15 | 2.0 | | |
| | | 2150〜2602 | | | | 4.0 | 18.5 | 15 | 15 | 2.0 | | |
| 2端子型（端末用） | BL-77F-RW | 10〜76 | 75 F型（C15形） | − | 75×2 F型（C15形） | − | 13 | − | 13 | 2.5 | | 95 |
| | | 76〜300 | | | | − | 12 | − | 20 | 1.6 | | |
| | | 300〜770 | | | | − | 13 | − | 18 | 1.6 | | |
| | | 1000〜1489 | | | | − | 14.5 | − | 15 | 1.8 | | |
| | | 1489〜2150 | | | | − | 15 | − | 15 | 2.0 | | |
| | | 2150〜2602 | | | | − | 15 | − | 15 | 2.0 | | |

構造：亜鉛ダイカスト

## 安全上のご注意

**絵表示について** この「安全上のご注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
|  | △記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。 |
|  | ⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。 |
|  | ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。 |

**警告** この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ●製品のケースを開けたり、分解しないでください。また、お客様による修理や改造はしないでください。性能維持ができなくなり、故障の原因となります。 
- ●万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにこの製品に接続している電気製品の電源スイッチを切り、その後、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店もしくは工事店にご依頼ください。 
- ●雷が鳴りだしたら、この製品に触れないでください。感電の原因となります。 
- ●この製品を調理台の付近など、高温になる場所に設置しないでください。燃えたり、変形したりして、火災や破損の原因となります。 
- ●不安定な場所、高所など足場の悪い場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となります。 
- ●この製品に通電しないでください。回路やケーブルがショートして、火災や感電の原因となります。 
- ●取付ねじやボルト、接栓は指定の締付トルクで締付け、堅固に取付けてください。落下や破損するとケガや故障の原因となります。 

**注意** この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- ●この製品は屋内専用です。この製品を屋外で使用したり、風呂場や洗い場など水がかかる場所や、水などの入った容器の近くなどで使用しないでください。故障の原因となることがあります。 
- ●同軸ケーブルなどが傷んだとき（芯線の露出、断線など）は、お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。 
- ●お手入れの際には、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。塗装がはげたり、変質することがあります。お手入れは、やわらかい布で軽く拭き取ってください。化学ぞうきんを使用する際には、その注意書に従ってください。



## 特　長

- ●本器は10～2602MHz対応の高性能直列ユニットですので、双方向棟内CATV、SMATVシステムと広範囲に対応できます。
- ●ケースは亜鉛ダイカスト製、ふたは圧入固定式ですので、高度のシールド効果が得られ、電波の漏洩や飛込み防止に効果があります。
- ●市販の取付枠を使用しなくても、プレートに取付可能です。（※）また、取付枠耳部（着脱式）をはずすと各種市販の取付枠にも取付可能です。（※パナソニック電工製　フルカラープレートに取付可能）
- ●銘板の入力端子部を凸形状にしてありますので、照明のない場所でも指先の感触で入力端子の位置がわかります。
- ●TV端子台は別の色に交換できます。TV端子台を交換する場合は、弊社支店・営業所などへお問い合わせください。

## 製品の保証

この製品の保証期間は、商品お引き渡しの日から5年間です。保証期間内に取扱説明書・施工説明書の記載事項に従った正常な使用状況で故障した場合、ご購入店または「お客様窓口専用ダイヤル」にお申し付けください。

## 免責事項

下記の場合は保証期間内でも有償修理となります。

①住宅、事務所、学校、病院、ホテルまたは旅館以外で使用した場合の不具合。
②ユーザーが適切な使用、維持管理をおこなわなかったことに起因する不具合。
③メーカーが定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合。
④建築躯体の変形など、住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の現象。
⑤海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
⑥ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
⑦火災・爆発事故・落雷・地震・噴火・洪水・津波など天変地異または戦争・暴動など破壊行為による不具合。
⑧消耗部品の消耗に起因する不具合。
⑨電気の供給トラブルなどに起因する不具合。



# 施工説明書

## 設置場所・条件

- ●水中や雨水のかかる場所、高温（40℃以上）の場所、有毒ガスなどの発生する場所はさけてください。
- ●電気配線、配線工作物の近くや、強い電磁波を受ける場所をさけてください。
- ●同軸ケーブル処理にゆとりのあるアウトレットボックスに設置してください。
- ●メンテナンスに容易な場所を選定してください。

## 使用部品の選択

- ●アウトレットボックスはJIS　C　8336に準じますが、奥行が40mm未満の場合は取付け、配線できないことがあります。本器、ボックス、ケーブルの寸法、設置方法などをあらかじめ考慮したうえでご使用ください。
- ●TV端子使用時は、必ずF型接栓を使用して確実に締付けてください。テレビプラグなどを使用すると、正しく作動しないことがあります。
- ●芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓を使用してください。
- ●同軸ケーブルはS-5C-FB、S-7C-FBなどJIS規格品を使用してください。
- ●接栓は同軸ケーブルに適合したC15形を使用してください。

- ●当社の定める施工説明を逸脱しない据付工事に不具合（瑕疵）が生じ、施工者が無償修理や損害賠償をおこなった場合、BLマークの証紙の貼付（または刻印など）がされている部品については、同財団のBL保険制度に基づき保険金が支給されます。
- ●BLマーク証紙の貼付（または刻印など）がされている部品については、万一、当社または設置工事施工者による瑕疵保証責任などがおこなえない場合、これに代わる措置が同財団から受けられます。
- ●BL保険制度については、(財)ベターリビングのホームページ（http://www.cbl.or.jp/）をご覧ください。
なお、BL保険制度に関する質問は、（財）ベターリビング（TEL03-5211-0680）でもお受けいたします。

## 各部の名称と外形寸法

●BL-7F-7W

●BL-77F-7W

単位：mm

●付属品
十字穴付皿頭ねじ（M4）×2本

| 部番 | 名　　称 |
|---|---|
| 1 | ケース |
| 2 | 取付枠本体 |
| 3 | TV端子 |
| 4 | TV端子台 |
| 5 | 入力端子 |
| 6 | 出力端子 |
| 7 | 取付枠耳部 |
| 8 | 銘板 |